

様式 A-39-2 【作成上の注意】

研究代表者が、育児休業等を取得することにより、交付申請の留保を希望する場合に作成すること。

【注意事項】

① 「課題番号」及び「交付予定額」欄は、当会から送付した「平成25年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（奨励研究）の交付内定について（通知）」を十分確認の上記入すること。

② 研究開始予定年月日は、育児休業等取得期間を終えて、当該補助事業を開始しようとする予定日を記入すること。

（例）育児休業等取得期間を終えると同時に、当該補助事業に復帰しようとする場合

- ・ 育児休業等の開始予定年月日及び終了予定年月日
平成25年 5月 1日 ～ 平成26年 3月31日
- ・ 研究開始予定年月日
平成26年 4月 1日

（例）育児休業等取得期間を終えて、1カ月後に当該補助事業に復帰しようとする場合

- ・ 育児休業等の開始予定年月日及び終了予定年月日
平成25年 5月 1日 ～ 平成26年 3月31日
- ・ 研究開始予定年月日
平成26年 5月 1日